

TCHAIKOVSKY
THE COMPLETE
SYMPHONIES TAIJIRO IIMORI
TOKYO CITY
PHILHARMONIC ORCHESTRA



飯守泰次郎 指揮
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

TCHAIKOVSKY THE COMPLETE SYMPHONIES

チャイコフスキー 交響曲全集

FOCD6030/4(5CD) 定価 ¥ 5,250 (税込)

2011年6月-2012年3月 東京オペラシティ・
ティアラこうとうでのライブ録音

1997年の常任指揮者就任以来、古典派からロマン派にかけてのレパートリーを根幹に、意欲的な活動で常に注目を集めた飯守／東京シティ・フィル。『指環』四部作を始めとするワーグナーの主要作品上演、そして2000および2010/11のシーズンには、2種の異なる版による（ベートーヴェン・ツィクルス）を敢行。演奏史に偉大なモニュメントを建立しました。

本CD収録の演奏は、飯守が東京シティ・フィルの常任指揮者としての最後のシーズンにおこなった「チャイコフスキー交響曲全曲シリーズ」のライブ録音です。その演奏は、甘美な旋律、華麗なオーケストレーション、卓抜なリズムといった表面的な「チャイコフスキーの魅力」の深奥に在るロシア的な本質に深く迫ります。

長年の功績により、平成24年度文化功労者に選ばれた飯守泰次郎、東京シティ・フィルと共に歩んだ15年の集大成ともいえる名盤がここに誕生しました。

Disc 1 交響曲 第1番 ト短調 作品13「冬の日の幻想」

Disc 2 交響曲 第2番 ハ短調 作品17「小ロシア」
交響曲 第3番 二長調 作品29「ポーランド」

Disc 3 交響曲 第4番 ヘ短調 作品36

Disc 4 交響曲 第5番 ホ短調 作品64

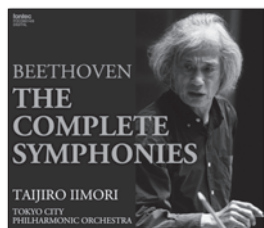
Disc 5 交響曲 第6番 ロ短調 作品74「悲愴」

助成：公益財団法人 ロームミュージックファンデーション 協賛：ローム株式会社

ロームミュージックファンデーションは、日本のプロ・オーケストラの活動を支援しています。

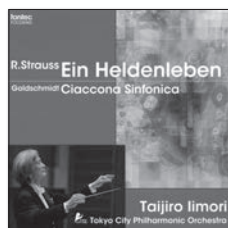
発売中

飯守泰次郎 指揮 東京シティ・フィルのCD



ベートーヴェン 交響曲全集
(マルケヴィチ版に基づく)
FOCD6014/8(5CD) ¥ 5,250 (税込)

助成：公益財団法人 ロームミュージックファンデーション
協賛：ローム株式会社



R.シュトラウス
交響詩「英雄の生涯」作品40
ゴルトシュミット
交響的シャコンヌ
FOCD9465 ¥ 2,500 (税込)



ベートーヴェン 交響曲全集
(新ペーレンライター版に基づく)
FOCD9438/42(5CD) ¥ 4,200 (税込)

助成：公益財団法人 ロームミュージックファンデーション
協賛：ローム株式会社

マラー 交響曲 第9番 FOCD9449/50(2CD) ¥ 3,150 (税込)

ブルックナー 交響曲 第6番・シューマン 交響曲 第4番 FOCD9211/2(2CD) ¥ 3,059 (税込)

ブルックナー 交響曲 第3番 FOCD9149 ¥ 2,835 (税込)

ドヴォルジャーク 交響曲 第8番 FOCD9143 ¥ 2,835 (税込)

ブルックナー 交響曲 第7番 FOCD9133 ¥ 2,835 (税込)

モーツァルト 交響曲 第35番・第38番 & 第41番 FOCD9131 ¥ 2,835 (税込)

ブルックナー 交響曲 第4番「ロマンティック」 FOCD9130 ¥ 2,835 (税込)



45th
Anniversary

The 336th Subscription Concert Tokyo City Philharmonic Orchestra

Sat. 26th Sep. 2020 2:00pm at the Tokyo Opera City Concert Hall

第336回定期演奏会

2020 9/26 土 2:00pm
東京オペラシティ コンサートホール

プログラム PROGRAM



第336回定期演奏会 The 336th Subscription Concert

2020年9月26日(土)午後2時開演 東京オペラシティ コンサートホール
Sat. 26th Sep. 2020 2:00pm at the Tokyo Opera City Concert Hall

バッハ(エルガー編)：幻想曲とフーガ ハ短調 (約10分)
J.S.Bach: Fantasia and Fugue in C minor, BWV537 (arr. E.Elgar)

ジョンゲン：オルガンと管弦楽のための協奏的交響曲 作品81 (約40分)
J.Jongen: Symphonie Concertante, Op.81

- | | |
|-------------------------|--------------------------------|
| I アレグロ・モルトーモデラート | Allegro molto – Moderato |
| II ディヴェルティメント：モルト・ヴィーヴォ | Divertimento : Molto Vivo |
| III モルト・レントーレント・ミステリオソ | Molto Lento – Lento misterioso |
| IV トッカータ：アレグロ・モデラート | Toccata : Allegro moderato |

休憩 Intermission

フランク：交響曲 ニ短調 M.48 (約45分)
C.Franck: Symphony in D minor, M.48

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| I レントーアレグロ・ノン・トロツポ | Lento – Allegro non troppo |
| II アレグレット | Allegretto |
| III アレグロ・ノン・トロツポ | Allegro non troppo |

指揮(常任指揮者)：高関 健 Ken Takaseki, Conductor (Principal Conductor)

オルガン：福本 茉莉 Mari Fukumoto, Organ

コンサートマスター：戸澤 哲夫 Tetsuo Tozawa, Concertmaster

主 催：一般社団法人東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)|独立行政法人日本芸術文化振興会

※携帯電話、スマートフォン、アラーム付き時計などをお持ちのお客様は、電源をお切りください。
※演奏中の入退場は他のお客様のご迷惑にもなりますのでご遠慮ください。 ※許可のない写真撮影、録音・録画は固くお断りいたします。

東京シティ・フィルは、1994年から東京シティ・バレエ団と共に東京都江東区と芸術提携を結び、公益財団法人江東区文化コミュニケーション財団の協力を得て活動を行っています。「音楽の輪を広げよう!」。東京シティ・フィルは地域の皆さんと一緒に活動します。



プロフィール PROFILE

高関 健 指揮(常任指揮者)

Ken Takaseki, Conductor (Principal Conductor)

桐朋学園在学中の1977年カラヤン指揮者コンクールジャパンで優勝。ベルリンでカラヤン氏のアシスタントを務め、タングルウッド音楽祭でもバーンスタイン、小澤征爾らに指導を受けた。国内はもちろん海外への客演も多く、2013年2月と2017年4月にはサンクトペテルブルグ・フィル定期演奏会を指揮、聴衆や楽員から大絶賛を受けた。オペラでは新国立劇場公演「夕鶴」、大阪カレッジオペラ「ピーター・グライムズ」などで好評を博し、P.ブーレーズ、M.マイスキー、I.パールマンをはじめとする世界的ソリスト、特にM.アルゲリッチからは3回の共演を通じてその演奏を絶賛されるなど、絶大な信頼を得ている。これまでに広島響音楽監督・常任指揮者、新日本フィル正指揮者、大阪センチュリー響常任指揮者、群馬響音楽監督(現在・名誉指揮者)、札幌響正指揮者、京都市響常任首席客演指揮者などを歴任し、現在、東京シティ・フィル常任指揮者、仙台フィルレジデント・コンダクター、静岡響ミュージック・アドヴァイザー、東京藝術大学音楽学部指揮科教授 兼 藝大フィルハーモニア管弦楽団首席指揮者の任にある。第4回渡邊暁雄音楽基金音楽賞(1996年度)、第10回齋藤秀雄メモリアル基金賞(2011年)、第50回サントリー音楽賞(2018年度)を受賞。2019年3月には、ウラジオストクとサンクトペテルブルグにおいて、『ロシアにおける日本年』の一環として團伊玖磨のオペラ「夕鶴」を指揮、日本とロシアの文化交流に大きな役割を果たした。

twitter.com/KenTakaseki



©Masahide Sato

福本 茉莉

オルガン

Mari Fukumoto, Organ

1987年東京都出身。東京藝術大学にてオルガンを廣野嗣雄、椎名雄一郎に師事。アカンサス音楽賞、同声会賞を得て卒業し、また同大学大学院を、大学院アカンサス音楽賞を得て修了。2011年よりドイツに拠点を移し、Wolfgang Zererに師事。DAAD（ドイツ学術交流会）音楽長期奨学生として2013年にハンプルク音楽演劇大学大学院古楽オルガン専攻を荣誉付き最高点で修了。更に公益財団法人ロームミュージックファンデーションの支援を受け、2016年にドイツ国家演奏家資格を3回の資格試験全て、同じく荣誉付き最高点にて取得。平成28年度文化庁新進芸術家海外研修員。第七回武蔵野市国際オルガンコンクールで日本人として初優勝したのを皮切りに、ニュルンベルク（ドイツ）、ブリクセン（イタリア）、ピストイア（イタリア）などのオルガン・コンクールにて優勝を果たしている。更に2018年にはアレグレット・ジリナ中欧国際音楽祭での招待演奏が評価され、スロヴァキア放送響賞を受賞。ソリストとしてヨーロッパ各地、ロシアからリサイタルの招聘を受けるほか、藝大フィル、京都市交響楽団、ビドゴシュチ室内管弦楽団、スロヴァキア放送響など協奏曲の演奏も多い。NDR（北ドイツ放送局）、BR（バイエルン放送局）、スロヴァキア国营放送、TBS、NHK（リサイタル・ノヴァ）と録音。2019年夏学期よりフランク・リスト ヴァイマル音楽大学教会音楽科A オルガン常勤講師を務める。



©安井進

プログラム・ノート PROGRAM NOTES

解説・柴田 克彦 Katsuhiko Shibata

本公演は“オルガン”がキーワード。著名なオルガニストだった作曲家のオルガン作品とオルガ的な作品が並ぶプログラムを通して、同楽器をベースにした多様な音楽世界が展開される。最初のバッハのオルガン曲は、エルガーの華麗な編曲が大いなる聴きもの。ジョンゲンの力作は、“オルガン界の彗星”福本茉莉のソロが大注目であると同時に、生演奏でこそ可能な立体的サウンドが貴重な体験をもたらす。後半のフランク作品は、オルガ的な重厚さと堅牢な構成が際立った、フランス系交響曲中1、2を争う名品。ここでは（他の2曲もそうだが）8月公演のブルックナーの交響曲第8番で魅せた高関健の巧緻な構築性が、さらなる威力を発揮するに違いない。

ヨハン・セバスティアン・バッハ(1685～1750)／エルガー編曲

幻想曲とフーガ ハ短調

原曲(BWV537)は、ドイツ・バロック音楽の巨匠バッハが、ヴァイマルの宮廷音楽家時代の1712～17年頃に作曲したオルガン曲。ハ短調の特性を反映した悲痛な曲調の中でイタリヤ風の歌が展開される「幻想曲」と、決然た

る厳しい音楽の中に穏やかな楽想が挟まれる「フーガ」で構成されている。「威風堂々」などで知られるイギリス近代音楽の父エドワード・エルガー(1857～1934)は、1921～22年に同曲を、「もしもバッハが我々の時代のオーケストラを持っていたら、自分の音楽をどれだけ華麗に、壮大に、輝かしく響かせたかを聴かせたかった」との意図で編曲し、自身の作品番号86を付した。そうした経緯が物語るように、彼は、幻想曲を6/4拍子から3/4拍子に変更したほか、多くの音を追加し、数々の打楽器やハープを活用しながら、厳粛なオルガン曲を後期ロマン派風の大管弦楽曲に変身させている。

■楽器編成

ピッコロ、フルート2、オーボエ2、イングリッシュホルン、クラリネット2、バスクラリネット、ファゴット2、コントラファゴット、ホルン4、トランペット3、トロンボーン3、チューバ、ティンパニ、小太鼓、大太鼓、シンバル、グロッケンシュピール、トライアングル、タンバリン、ハープ2、弦5部

ジョゼフ・ジョンゲン(1873～1953)

オルガンと管弦楽のための協奏的交響曲 作品81

ジョンゲン(ヨンゲンとも表記される)は、フランクと同じベルギー・リエージュ生まれの作曲

家、オルガニスト、指揮者。7歳でリエージュ音楽院に入学した彼は、フーガ、ピアノ、オルガンを習得し、後には同音楽院やブリュッセル王立音楽院の教授を―後者では院長も―務めた。作曲も13歳から始め、多分野に多数の作品を残したが、現在演奏される曲は数少ない。

その稀少な1曲にして看板曲となったのが本作。1926年、フィラデルフィアのデパート（現名称はメイシーズ）のオーナー、ロッドマン・ワナメーカーの依頼で作曲された。本来はデパート内に設置された「ワナメーカー・オルガン」と呼ばれる世界最大級のパイプ・オルガンのために書かれたが、そこでの演奏機会には恵まれず、1928年にブリュッセルで初演された。なお、ワナメーカー・オルガンでの演奏は2008年によく実現し、そのライブCDもリリースされている。

オルガン付き交響曲といえばサン＝サーンスの作品が有名だが、本作はそれに次ぐ（見方によってはそれを上回るほど重要な）存在。しかも、サン＝サーンスの交響曲の場合、オルガンの出番は曲の約半分だが、本作ではソリストが30分を超える全曲に亘ってほとんど弾き続け、「協奏曲のソリスト」「管弦楽の一員」「もう1つのオーケストラ」の3役を演じる。その点で奏者と聴き手双方にとって実にスリリングな作品でもある。曲自体は、同国の先輩フランクやワーグナー、フランス近代音楽、20世紀モダン音楽等の要素が混在した多彩かつ色彩的内容。4つの楽章もそれぞれ異なる性格を有している。

第1楽章……アレグロ・モルト・モデラート。勢いのあるフーガで開始後、活力に溢れた音楽が展開され、静かに閉じられる。

第2楽章……「ディヴェルティメント」、モルト・ヴィーヴォ。スケルツォ的な位置にある楽章。軽快な運びの中に、美しいコラル風の部分が挟まれる。

第3楽章……「モルト・レント」、レント・ミステリオソ。神秘的な緩徐楽章。しなやかな旋律を軸に進み、途中で輝かしい高揚を遂げる。

第4楽章……「トッカータ（無窮動）」、アレグロ・モデラート。オルガンの16分音符が絶え間なく続く、華麗で力強い終曲。

■楽器編成

フルート3（ピッコロ持ち替え）、オーボエ2、イングリッシュホルン、クラリネット2、バスクラリネット、ファゴット2、コントラファゴット、ホルン4、トランペット3、トロンボーン3、チューバ、ティンパニ、トライアングル、シンバル、ハープ、弦5部

セザール・フランク（1822～1890）

交響曲 ニ短調 M.48

ジョンゲンの大先輩にあたるベルギー生まれの作曲家フランクは、パリ音楽院で学び、50歳を過ぎてフランスに帰化した。教会のオルガニストを長年務めた彼は、50歳になる1872年にパリ音楽院のオルガン科教授に就任。彼のもとは、その音楽と人柄を信奉する「フランキ

スト」と呼ばれる面々―ショーソン、ダンディ、ピエルネ、デュパルクといった後のフランス音楽界を担う弟子たち―が集まった。ただ作曲家としては完全な大器晩成型で、有名なヴァイオリン・ソナタ（1886）をはじめとする名作の大半が生涯最後の10年間に書かれている。彼の唯一の交響曲にして代表作である本作もその1つ。「フランクの名に相応しい交響曲を書いて欲しい」という弟子たちの要望や、1887年にパリ初演されたサン＝サーンスの交響曲第3番「オルガン付き」などの刺激に後押しされながら、66歳を迎える最晩年の1888年に完成され、翌1889年2月にパリで初演された。

オルガンを通じてバッハの音楽に魅了され、ワーグナーの影響も受けたフランクだけに、本作は一般的なフランス音楽のテイストとは異なる、重厚・堅牢なドイツ風の交響曲となっている。主な特徴は、オルガン的な分厚い響きをはじめ、舞曲楽章を欠いた3楽章構成、ニ短調からニ長調に至る「暗から明へ」の構図、転調の多用、ハープやイングリッシュ・ホルンの効果的な使用など。そしてとりわけ重要なのは、1つの主題や動機を全曲で用いる「循環形式」の発展的な活用だ。

本作では、中低音弦楽器で出される冒頭の3音の動機が全曲の核となっているほか、第1楽章の第2主題と第2楽章の主要主題が第3楽章に登場するなど、複数の主題や動機が他楽章でも重用され、曲全体に見事な統一感がもたらされている。

第1楽章……レント ― アレグロ・ノン・トロポ。前記の循環動機に始まる荘重な序奏部から、その動機に基づく第1主題と開放的な第2主題を軸にした力強い主部に移り、序奏部の再登場を交えながら、雄大な展開を遂げる。

第2楽章……アレグレット。緩徐楽章とスケルツォを兼ねた楽章。イングリッシュ・ホルンが出す甘美で悲しげな旋律を主体とした緩徐部分から、弦の刻みが特徴的なスケルツォ部分に移り、やがて両者が融合する。ちなみに交響曲におけるこうしたイングリッシュ・ホルンのメイン使用は、おなじみの「新世界」より4年早い。

第3楽章……アレグロ・ノン・トロポ。喜びに溢れた主題に始まる華やかな終曲。前楽章の主題が組み合わせられながら進行し、輝かしい終結を迎える。

■楽器編成

フルート2、オーボエ2、イングリッシュホルン、クラリネット2、バスクラリネット、ファゴット2、ホルン4、トランペット2、ホルネット2、トロンボーン3、チューバ、ティンパニ、ハープ、弦5部

柴田 克彦（しばた かつひこ）

音楽マネージメント勤務を経て、フリーランスの音楽ライター、評論家、編集者となる。「ぶらあば」「モーストリー・クラシック」等の雑誌、公演プログラム、宣伝媒体、CDブックレットへの寄稿、プログラム等の編集業務、講演や講座など、幅広く活動中。著書に「山本直純と小澤征爾」（朝日新書）。

ニュース & お知らせ NEWS & INFORMATION

■ 2020-2021 シーズンプログラム

本日の公演より2020年度オータムシーズンがスタートしました！今シーズンも引き続き豪華な出演者と聴きごたえのあるプログラムで皆様にお届けいたしますので、どうぞご期待ください。詳細は下記をご覧ください。

※出演者・曲目等は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

定期演奏会 会場：東京オペラシティ コンサートホール

オータム

第337回

2020
10/16
金 7:00pm

指揮：沼尻 竜典
ピアノ：アンドレイ・コロベニコフ

芥川也寸志／交響管弦楽のための音楽
ラフマニノフ／ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 作品18
ラフマニノフ／交響的舞曲 作品45




© Hiroe Zanoel

第338回

2020
11/13
金 7:00pm

指揮：高関 健
ソプラノ：半田 美和子

ベートーヴェン／交響曲第2番 ニ長調 作品36
マラー／交響曲第10番 嬰へ長調より 第1楽章「アダージョ」
ベルク／歌劇「ヴォツェック」からの3つの断章




© ShasLavshin © Goda

ウィンター

会場：サントリーホール 大ホール

第339回

2021
1/29
金 7:00pm

指揮：飯守 泰次郎
ピアノ：亀井 聖矢

モーツァルト／歌劇「劇場支配人」K.486より 序曲
ショパン／ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 作品11
チャイコフスキー／交響曲第5番 ホ短調 作品64




© 山田 周

第340回

2021
2/13
土 2:00pm

指揮：藤岡 幸夫
サクソフォン：須川 展也
合唱：東京シティ・フィル・コア
(合唱指揮：藤丸 崇浩)

ウォルトン／「スピットファイア」より 前奏曲とフーガ
菅野祐悟／サクソフォン協奏曲
(仮題・須川展也委嘱作品・世界初演)
ホルスト／組曲「惑星」作品32




© Shin Yamaguchi

第341回

2021
3/26
金 7:00pm

指揮：高関 健
ソプラノ：中江 早希 メゾ・ソプラノ：加納 悦子
テノール：笛田 博昭 バリトン：青山 貴
合唱：東京シティ・フィル・コア (合唱指揮：藤丸 崇浩)

ヴェルディ／レクイエム







© ShasLavshin © 井村重人

ティアラこうとう定期演奏会 会場：ティアラこうとう (江東公会堂) 大ホール

ティアラこうとう

第62回

2020
10/31
土 3:00pm

指揮：松本 宗利音
ピアノ：清水 和音

ベートーヴェン／「レオノーレ」序曲 第3番 作品72b
グリーグ／ピアノ協奏曲 イ短調 作品16
シューマン／交響曲第1番 変ロ長調 作品38「春」




© Maro Mui

第63回

2021
2/20
土 3:00pm

指揮：沖澤 のどか
ピアノ：金子 三勇士

モーツァルト／交響曲第40番 ト短調 K.550
リスト／ピアノ協奏曲第2番 イ長調
リヒャルト・シュトラウス／交響詩「死と変容」作品24




© Yves Petit © Ayako Yamamoto

第64回

2021
3/6
土 3:00pm

指揮：広上 淳一
ヴァイオリン：小林 美樹

ドヴォルザーク／交響詩「真昼の魔女」作品108
ドヴォルザーク／ヴァイオリン協奏曲 イ短調 作品53
ドヴォルザーク／交響曲第7番 ニ短調 作品70




© Ayako Yamamoto © Shigeto Imura

定期演奏会チケット

シーズンセット券	S席¥12,600 A席¥10,500 B席¥8,400 C席¥6,300 プラチナS席¥9,450 プラチナA席¥7,350 (60歳以上)
1公演券	S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000 C席¥3,000 プラチナS席¥4,500 プラチナA席¥3,500 (60歳以上) U20 (小学生～20歳、座席指定不可) ¥1,000 U30 (21歳～30歳、座席指定不可) ¥2,000 【江東区民割引 S席～C席 各¥200割引】

シーズンセット券/1公演券発売日 ウィンター ■会員先行発売 2020 8/25 (火) ■一般発売 2020 9/11 (木)

ティアラこうとう定期演奏会チケット

1公演券	S席¥3,500 A席¥3,000 B席¥2,500 U20 (小学生～20歳、座席指定不可) ¥1,000 U30 (21歳～30歳、座席指定不可) ¥1,500 【江東区民割引 S席～B席 各¥200割引】
------	---

1公演券発売日 第62回 ■会員先行発売 2020 4/17 (金) ■一般発売 2020 5/11 (月)
第63・64回 ■会員先行発売 2020 8/25 (火) ■一般発売 2020 9/11 (木)

お申し込み
お問い合わせ

東京シティ・フィルチケットサービス

TEL: 03-5624-4002 (月・水・金10:00～15:00)

URL: <https://www.cityphil.jp/> ※ご利用には会員登録が必要です。(無料)



■今後の公演情報

◀楽団出演公演▶



スターダンサーズ・バレエ団公演 バレエ「ドラゴンクエスト」全2幕

10.3[土]14:00開演/10.4[日]14:00開演
東京文化会館 大ホール

指揮 田中 良和
出演 林田 翔平(白の勇者)／池田 武志(黒の勇者)／渡辺 恭子(王女)
久野 直哉(伝説の勇者) ほか
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団(管弦楽)

お問い合わせ スターダンサーズ・バレエ団 03-3401-2293

◀ドラクエ公演▶



東京シティ・フィルのドラゴンクエスト すぎやまこういち 交響組曲「ドラゴンクエスト」 VII～IXベストセレクション

11.8[日]14:00開演
サンシティホール

指揮・お話 井田 勝大
出演 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団(管弦楽)
曲目 すぎやまこういち:交響組曲「ドラゴンクエスト」VII～IXベストセレクション
お問い合わせ 東京シティ・フィル チケットサービス 03-5624-4002
(月・水・金10:00～15:00)

◀楽団出演公演▶



青島広志のなるほどザ・クラシック音楽

※4月5日、6月14日振替公演

11.14[土]14:00開演

東京オペラシティ コンサートホール

指揮・お話 青島 広志
出演 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団(管弦楽)
曲目 ～オール ベートーヴェン プログラム～
交響曲第1番より ほか

お問い合わせ 東京シティ・フィル チケットサービス 03-5624-4002
(月・水・金10:00～15:00)

■その他のお知らせ

入団情報

楽団員2名が入団いたしました

◆副首席トロンボーン奏者 **藤田 麻里奈**【ふじた・まりな】(8月14日付)

この度、新しくトロンボーン奏者として入団致しました、藤田麻里奈です。私が大学生の頃人生で初めてプロのオーケストラにエキストラとして乗らせていただいたのが、シティ・フィルでした。いつも温かく接してくださり、素晴らしい団員の方々と同じステージに立たせていただけたことがとても嬉しいです。演奏者として良い演奏をお届けできるよう日々精進して参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。



◆チェロ奏者 **西牧 佳奈子**【にしまき・かなこ】(8月14日付)

この度、チェロtutti奏者として入団しました西牧佳奈子です。夢だったシティ・フィルの一員としてこれから舞台に立てる喜びでいっぱいです。お客さまの前で演奏できることの幸せをコロナ禍の中、改めて感じています。まだまだ未熟な私ですが、オーケストラ奏者としても人間としても成長していけるよう日々精進してまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。



© Shigeto Imura

団員動静

クラリネット奏者の須東裕基が8月14日付で 副首席奏者に就きました

いつもシティ・フィルを応援くださりありがとうございます。この度、副首席奏者として新たなスタートを切らせていただく事になりました。より一層の情熱を持って、シティ・フィルを愛してくださる皆様のために、シティ・フィルのために、できる限りの事に取り組んでいきたいと思っております。これからも応援の程、何卒よろしくお願い申し上げます。



団員2名が復帰いたしました

◆ヴィオラ奏者 **山田 真子**(嘱託団員／5月1日付)

◆首席ティンパニ奏者 **目等 貴士**(9月1日付)

※目等貴士は公益財団法人アフィニス文化財団2019年度海外
研究員として一年間の海外研修を経て復帰いたしました。

退団情報

事務局員1名と楽団員1名が退団いたしました

◆**柳下 正恵**(チケットサービス担当／7月31日付)

◆**菅原 敦子**(コントラバス奏者／8月31日付)

※コントラバス奏者・菅原敦子は、契約満了のため退団いたしました。

コンサート・リポート CONCERT REPORT

今回は、8月29日に開催いたしました第333回定期演奏会と、9月3日に開催しましたドラゴンクエストI〜IIIベストセレクション公演の模様をお伝えいたします。本番では見られない出演者たちの表情もどうぞご覧ください。



© 堀田力丸 © K.MIURA

第333回定期演奏会

(2020.8/29[土] 会場:東京オペラシティ コンサートホール)

先月29日に行われた第333回定期演奏会では、常任指揮者高関健による指揮のもと、ソリストに若手実力派ヴァイオリニストの山根一仁氏を迎え、ショスタコーヴィチの名曲ヴァイオリン協奏曲第1番をはじめ、リヒャルト・シュトラウスの傑作2曲などをお贈りいたしました。

指揮:高関 健(常任指揮者) ヴァイオリン:山根 一仁
 曲目: コーブランド／市民のためのファンファーレ
 ショスタコーヴィチ／ヴァイオリン協奏曲第1番 イ短調
 リヒャルト・シュトラウス／13管楽器のためのセレナード
 メタモルフォーゼン



ヴァイオリン協奏曲第1番を演奏する
高関マエストロと山根一仁氏

観客が息をのんだ山根氏の圧巻の演奏



13管楽器のための
セレナード



メインプログラムの
メタモルフォーゼンを演奏する
コントラバスセクション



メタモルフォーゼンの作品がもつ悲しくも美しい世界観が会場を包みました



東京シティ・フィルのドラゴンクエスト
すぎやまこういち 交響組曲「ドラゴンクエスト」
I～IIIベストセレクション

(2020.9.3[木] 会場:東京オペラシティ コンサートホール)

今月3日に行われた交響組曲「ドラゴンクエスト」I～IIIベストセレクション公演では、東京オペラシティコンサートホールにてお馴染み井田勝大マエストロによる指揮・お話でお届けいたしました。ご来場いただいたお客様に見守られながら終演いたしました。

指揮・お話: 井田 勝大

曲目: すぎやまこういち / 交響組曲「ドラゴンクエスト」
I～IIIベストセレクション



ゲネプロ後の井田マエストロ!
特製バナーの前でポスターを持って撮影しました

公演スタート!



ドラクエ公演ではお馴染みの
ドラクエ博士ことヴァイオリン奏者
吉田巧と井田マエストロによる
トークで会場は盛り上がりました



井田マエストロ



アンコール時に着用していた
手作りのスライムマスクをパシャリ♪

■ 賛助会・維持会の皆様

特別賛助会員

NECソリューションイノベータ株式会社	日本電波工業株式会社
一般社団法人全国スーパーマーケット協会	代表取締役会長 竹内 敏晃
専務理事 三浦 正樹	株式会社ベストライフ
株式会社竹中工務店	代表取締役 宗次 直美
東京ベイネットワーク株式会社	株式会社森ビル
代表取締役会長 平田 和俊	代表取締役 森 雅克
	有限会社金子梱包

賛助会員

石井 一美	医療法人 石川内科循環器クリニック	川名 幾子
黒田 紗穂里	高森 啓至	デヴィ スカルノ
東京トリキン株式会社	株式会社日本旅行 公務法人営業部	餅 一二
山崎 美彌子	匿名1名	

特別維持会員

新井 淨	社会保険労務士法人	團野 加奈子	室町 泰史
飯守 比佐子	川口人事労務総研	徳田 竜一	矢口 敦則
石川 高	桐野 健智	戸澤 義夫	山本 憲之
石橋 友佳子	久保 勝義	中原 正紀	横澤 君江
上杉 憲幸	栗原 寛	ナチュロ アロマチカ	吉川 具美
白井 潤	榊原 裕理子	羽生 恭子	行政書士法人
唸声	佐久間 真一	羽生 正治	ラルゴワーキングサポート
江間 博美	笹木 美紀子	福田 昭夫	K. H.
大城 周	佐藤 元紀	前島 正幸	KSS
小畑 佐知子	新藤 久典	間宮 大輔	M.S.K.
加藤 久詞	新藤 緑	三浦 紀章	T. S.
加藤 典子	鈴木 昭雄	宗次 徳二	匿名1名
	竹田 忍	村田 富子	

維持会員

秋山 邦彦	小林 秀樹	瀧川 迪子	福澤 嘉孝	和久井 良輔
安宅 久憲	小松 幸生	武井 恵美	福島 ゆき	渡辺 和也
綾部 輝幸	坂下 道朗	武井 丈夫	福田 丈雄	渡部 淳士
安藤 祥介	佐々木 伸太郎	竹内 直人	藤原 和水	FYL
石川 英利	笹島 久美子	武田 栄子	法橋 健	H. K.
五十畑 弘子	佐藤 一彦	竹中 まゆみ	堀 麗子	H. M.
内田 誠	三瓶 裕之	竹谷 百代	前田 直也	H. Toyoshi
大塚 教哲	穴戸 雅之	土田 友子	松谷 英子	KEIKO N.
大西 幸恵	澁谷 直衛	戸田 栄克	松本 麻美	M. U.
小川 賢一	定塚 奈穂子	戸田 律子	水上 典子	M. Y.
萩 悦子	甚野 謙	友光 功久	蓑田 幸男	Makiko.K
尾花 文子	須川 拓也	外山 一行	目黒 裕一	S.Kikuchi
葛城 伸一	鈴木 孝幸	中村 治子	森 裕美	S. S.
金谷 伸一	鈴木 太郎	永妻 幸子	森重 玲子	S. Y.
狩野 葉子	鈴木 勇一	西 忠彦	柳瀬 友則	T. Mitsuya
紙子 陽子	鈴木 庸介	庭野 隆之	山口 健一	T. S.
川崎 善功	須藤 和久	沼田 英一	山崎 由美子	Y. H.
木村 祥子	須藤 隆弘	橋本 一史	山本 由貴子	Y. T.
木村 知可子	関屋 幸恵	原田 奈美	吉田 尤子	匿名6名
久野 伸江	宗万 秀和	ピロッタ真緒	余野 さくら	
小出 達也	高倉 淳	福澤 博子	我妻 尚道	

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
ご支援のお願い

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団では、皆様により近く親しみのもてるオーケストラでありたいと願い、会員制度を設けております。会員の皆様にはチケットの優先販売や交流会へのご参加など、各種特典をご用意しております。楽団のさらなる発展と充実した演奏活動が、皆様の心豊かな生活の一助となるよう日々研鑽しております。

多くの皆様のご支援とご入会を賜りますようお願い申し上げます。

会員特典 ●東京シティ・フィルの定期演奏会にご招待させていただきます。

特別賛助会員	1口につき毎回2席
賛助会員	1口につき毎回1席
特別維持会員	1口につき年間3席(ご希望の演奏会)
維持会員	1口につき年間1席(ご希望の演奏会)

期間

年会費納入より1年間とさせていただきます。
入会申込は随時お受けいたします。

年会費

特別賛助会員
1口 300,000円(1口より)

賛助会員
1口 100,000円(1口より)

特別維持会員
1口 30,000円(1口より)

維持会員
1口 10,000円(1口より)

- ◎定期演奏会プログラムに御芳名を記載させていただきます。
- ◎東京シティ・フィル主催演奏会のチケットを一般発売に先がけて会員優待価格でご提供致します。
- ◎指揮者・楽団員との交流会や、さまざまな特別イベントにご参加ください。

お申し込み方法

東京シティ・フィル事務局(TEL:03-5624-4001)まで入会申込用紙をご請求ください。申込用紙は本日、会場1F主催者カウンターにもご用意致しております。

(9月16日現在／五十音順、敬称略)
お名前に誤りがございましたら、お手数ですが事務局までご連絡ください。

■プレミアム定期会員の皆様

秋山 賢一	小菅 實	真中 佑子
天野 善教	後藤 健一	村上 雅章
安藤 智昭	佐藤 一彦	湯浅 強
五十嵐 博之	沢田 典広	良知 賀津也
井上 みゆき	十川 雅彦	渡辺 和也
大江 淳良	竹中 茂夫	渡邊 元一郎
鬼塚 秀彦	千葉 尚邦	H.Tomono & Kimie
織地 俊幸	築山 量一	T.H. & S.H.
唐錦 直哉	中野 弘一	T.Y.
菊池 千明	根本 直之	匿名50名
木下 徹	平田 敬一	
久芳 征一郎	星 和好	
栗原 裕子	本間 昌智	
小池 真一	マエストロ	

次回の定期演奏会 NEXT CONCERT

第337回

2020

10/16

金 7:00pm

指揮:沼尻 竜典 ピアノ:アンドレイ・コロベニコフ

芥川也寸志／交響管弦楽のための音楽
ラフマニノフ／ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 作品18
ラフマニノフ／交響的舞曲 作品45



©Irene Zandel

本日は、ご来場いただきまして誠にありがとうございます。常任指揮者 高関マエストロによるオータムシーズン開幕の本公演はいかがでしたでしょうか。

今回の第337回定期演奏会は、東京シティ・フィルの定期演奏会には初登場となる沼尻竜典マエストロがタクトを握ります。ソリストにはロシアの俊才、アンドレイ・コロベニコフ氏を迎え、ピアノ協奏曲第2番を披露していただきます。

芥川&ラフマニノフの名曲をお贈りする本公演にどうぞご期待ください!

東京シティ・フィル
FMラジオ番組

東京シティ・フィルの“らじおけ。”が

2020年7月1日より22:30~23:00(毎週水曜)にリニューアル!



江東区のラジオ局「レインボータウンFM」(88.5MHz)にて放送している弊社FMラジオ番組《東京シティ・フィルの“らじおけ。”》の放送時間が7月1日より変更となりました。ファゴット首席奏者 皆神陽太、ヴァイオリン奏者 吉武由夏の2人のメインパーソナリティによる楽しいトークをお届けいたします! 皆様からのご質問やメッセージをお待ちしております!

●放送日時:毎週水曜日22:30~23:00 レインボータウンFM: <http://885fm.jp>

※江東区外でお聴きになる場合は、ラジオアプリをご利用ください。

「Listen Radio」(<http://listenradio.jp/>)

♪当番組では、皆さまからのご質問・メッセージを受け付けています!

メールアドレス: radioke@cityphil.jp

Twitter: [#らじおけ] をつけて投稿してください。

アプリダウンロードは
こちら! ➡



150
戊辰150周年
1868-2018
SAMURAI CITY AIZU
Copyright 2017 Aizuwakamatsu City

会津清掃有限会社
0120-43-0269

〒968-0861
福島県会津若松市日新町3番54号
TEL 0242-27-0269 FAX 0242-28-0014

今回のコロナ禍に際し、多くの皆様がその活動において困難な状況におかれて中、私ども一般社団法人東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団は公益社団法人 日本オーケストラ連盟加盟団体の一員として三井住友フィナンシャルグループ、三菱UFJフィナンシャル・グループより多額のご寄付をいただきました。心より御礼を申し上げます。

この度の危機を乗り越え、未来に向けてオーケストラの音楽を皆様に提供し続け、真に豊かな社会を築くことに貢献できるよう、今後の活動に励んでまいります。

一般社団法人東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団



6月26日の定期公演より活動を再開することができました。
今後も新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、皆さまに音楽を届けてまいります。



東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団をご支援ください

東京シティ・フィル応援募金のお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、東京シティ・フィルでも演奏会の中止・延期を余儀なくされております。このままですと、自主運営という団体の性質上、楽団の存続が危うくなることも時間の問題となって参りました。

そのため、弊団の活動の維持と発展にご協力を賜りたく、このたび「東京シティ・フィルの運営を支えるための応援募金」を立ち上げました。

いただいた募金は全額弊団の運営費として活用させていただきます。
皆様の温かいご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。

■ お申込み

チケット予約・購入システム『Gettii』より
お申込みいただけます。

ご利用には無料のオンラインチケット会員登録が必要となります。

チケット予約・購入システム
『Gettii』



■ 募金

1口 1,000円

- ・おひとり様何口でもお申込みいただけます。
- ・決済方法は現状クレジットカードのみでございます。
- 後日、お申込みのご住所に「領収書」をお送りさせていただきます。

■ 税制上の控除について

誠に恐れ入りますが、弊団が一般社団法人でございます都合上、いただきました募金は税金等の控除対象とはなりませんことをどうかご了承ください。

なお、東京シティ・フィルには継続的なご寄附の制度として維持・賛助会がございます。特典内容など含めて詳細は弊団ホームページ『ご支援について』をご覧くださいませ。

応援していただいた皆様に、音楽で恩返しができるよう、全力を尽くしてまいります。
引き続きのご声援、ご愛顧の程、何卒よろしくお願い申し上げます。



©金子力

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

Tokyo City Philharmonic Orchestra

1975年4月、自主運営のオーケストラとして指揮者・堤俊作を中心に若く才能ある演奏家たちによって設立。同年ベオグラード音楽祭開幕演奏会を含むヨーロッパ公演、香港・マカオ公演を成功させ、プロ・オーケストラとしての軌道を築く。

年間100回を超える公演は、定期演奏会および特別演奏会だけでなく、オペラ、バレエ公演やポップスコンサート、映画音楽、テレビ出演、CD録音、音楽鑑賞教室まで多岐にわたる。特にテレビにおいては、テレビ朝日『題名のない音楽会』を通じてその新鮮な魅力溢れる演奏を披露し、日本全国で好評を博している。

1997年9月、ドイツ音楽、特にワーグナー指揮者として名高い飯守泰次郎が常任指揮者に就任。2000年9月から4年がかりで展開した「東京シティ・フィル オーケストラ・オペラ『ニーベルングの指環』」全4部作上演（高島勲演出・構成）では、飯守&東京シティ・フィルの創り出す高水準のワーグナー音楽が各方面から大きな反響を巻き起こすと共に、常に高い評価を得ることに成功。続く『ローエングリン』、『パルジファル』、『トリスタンとイゾルデ』でも高水準の音楽と舞台が評価され、2005年、『ローエングリン』で三菱信託音楽賞奨励賞を受賞した。

2002年4月にはフランス音楽に造詣の深いパリ在住の指揮者・矢崎彦太郎が首席客演指揮者に就任。フランス音楽の世界を幅広く系統立てて網羅した「フランス音楽の彩と翳」と題する画期的なシリーズにより、日本の楽壇に広める

役割を果たした。そして海外公演にも積極的に取り組み、2003年2月シンガポール、2004年4月ロサンゼルス・サンフランシスコ、2005年9月パリ・ランス、2007年12月バンコク、2008年6月ジャカルタ、2011年釜山の各都市を訪問。音楽を通じての各国相互交流事業の一翼を担ってきた。

また地域コミュニティでの活動も積極的に展開。1994年から東京都江東区と芸術提携を結び、ティアラこうとうを主な拠点としてティアラこうとう定期演奏会をはじめとする各種コンサートや公開リハーサル、ファンと楽員との交流会、楽器の公開レッスン、音楽鑑賞教室、区内小学校へのアウトリーチ活動など、地域に根ざした音楽文化の振興を目的に幅広い活動を行っている。

2012年4月、宮本文昭が初代音楽監督に就任。シーズン毎に「完全燃焼」「飛翔」「発!」のテーマを掲げ、オーケストラに新風を吹き込んだ。2015年4月、楽団創立40周年を迎え、第4代常任指揮者に高関健が就任。第300回定期演奏会でのベルリオーズ「ファウストの劫罰」、第50回ティアラこうとう定期演奏会でのオペラ「夕鶴」（演奏会形式）など、オペラ作品も積極的に取り上げ、いずれも好評を博した。2019年3月には「ロシアにおける日本年」の一環としてウラジオストクとサンクトペテルブルクにおいて團伊玖磨のオペラ「夕鶴」を演奏し、日ロ文化交流に大きな役割を果たした。同年4月より藤岡幸夫が首席客演指揮者に就任。これからの活躍が最も期待されているオーケストラである。

常任指揮者	高関 健
首席客演指揮者	藤岡 幸夫
桂冠名誉指揮者	飯守泰次郎
永久芸術顧問	芥川也寸志 黛 敏郎
永久名誉指揮者	森 正
永久桂冠指揮者	堤 俊作
コンサートマスター	戸澤 哲夫
特別客演コンサートマスター	荒井 英治

第1ヴァイオリン	□ 粟津 惇 安藤 貴子 黒川 史恵 古賀 恵 高宮城 凌 照沼 愛子 野尻弥史矢 藤野 郁子 前島 純子 吉武 由夏 木村 典子
----------	---

第2ヴァイオリン	桜井 春栄 清水 敦 中津留果己 浜田 慶子 松坂 明子 盛川 奈々 吉田 巧
----------	---

ヴィオラ	◎ 臼木 麻弥 粕谷 和 佐藤 裕子 佐藤 良輔 三瓶 麻子 * 山田 真子
------	---

チェロ	◎ 長明 康郎 ◇ 大友 肇 □ 香月 圭佑 阿相 道広 鈴木 龍一 西牧佳奈子 畑野 誠司
コントラバス	◎ 山崎 実 瀬野 恒 蓮池 仁 宮田 周介
フルート	◎ 竹山 愛
オーボエ	◎ 本多 啓佑 高橋 舞
クラリネット	◎ 山口 真由▲ ○ 須東 裕基
ファゴット	◎ 皆神 陽太 ○ 石井野乃香 鈴木 明博
ホルン	荒木 政隆 小林 祐治 谷 あかね 村本 岳史
トランペット	◎ 松木 亜希 平木 仁
トロンボーン	◎ 佐藤 洋樹 ○ 藤田麻里奈
チューバ	横田 和宏
ティンパニ	◎ 目等 貴士
打楽器	黒川 正宏 松本 祐二

指揮研究員	松川 智哉
ステージ・マネージャー	土屋 秀仁
ステージ・スタッフ	影山 智章 金子 覚 渡邊 温子

ライブラリアン	堀内 英子
永久名誉団員	常盤 俊雄 中村明紀子 弘中 秀
名誉団友	山崎 道雄
団友	市川 清士 伊藤 裕悦 海治 洋一 江里口敦子 児玉統史子 小林 賢次 佐藤 昌樹 猿田 博 島田 俊雄 玉井 俊明 中村 治子 庭野 隆之 東 育雄 村上 信晴

楽団長	志田 明子
運営委員	香月 圭佑 佐藤 裕子 須東 裕基 皆神 陽太

事務局員	熊野 良子 西條 隆弘 新藤 毅 友近 祐未 星野 繁太 松本仁衣菜 吉原 夏美 渡邊 智子
------	---

相談役	篠宮 良幸
監事	山崎 昭生
顧問弁護士	清水 勉
顧問税理士	村田 富子

◎印 首席奏者 ◇印 客員首席奏者
○印 副首席奏者 □印 フォアシューベラー
*印 嘱託団員 *印 海外研修中 ▲印 休団中

発行日：2020年9月26日
発行人：志田 明子
発行所：一般社団法人 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 〒135-0002 東京都江東区住吉一丁目19番1-203号
Tel: 03-5624-4001 Fax: 03-5624-4114 E-mail: mail@cityphil.jp https://www.cityphil.jp/

デザイン・印刷：株式会社 デザイン・グリッド
許可なき複製、転載は固くお断りいたします。 All Rights Reserved. Copyright © Tokyo City Philharmonic Orchestra 2020 (非売品)